



平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 ウェルネット株式会社
コード番号 2428 URL <http://www.well-net.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮澤 一洋
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 猪飼 俊哉

TEL 03-3580-0199

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	2,046	12.9	443	7.2	448	7.0	287	9.0
26年6月期第1四半期	1,812	—	413	—	419	—	264	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第1四半期	29.57	29.45
26年6月期第1四半期	26.30	26.12

(注)平成25年6月期第1四半期においては連結財務諸表作成会社であり、個別の経営成績(累計)を開示していないため、平成26年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第1四半期	21,802	8,025	36.7	821.05
26年6月期	21,360	8,194	38.2	838.43

(参考)自己資本 27年6月期第1四半期 7,992百万円 26年6月期 7,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年6月期	—	0.00	—	47.00	47.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	0.00	—	48.00	48.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,990	7.2	810	1.3	810	1.3	505	0.4	51.91
通期	8,200	7.9	1,550	5.2	1,540	3.4	925	1.3	95.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年6月期1Q	9,800,000 株	26年6月期	10,100,000 株
----------	-------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年6月期1Q	65,754 株	26年6月期	372,154 株
----------	----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期1Q	9,727,915 株	26年6月期1Q	10,038,146 株
----------	-------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税引き上げにより消費意欲が冷え込む中で、夏場の天候不順の影響もあり、個人消費の持ち直しの動きに足踏みが見られるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。このような情勢のもと、当社は平成25年8月に公表した「中期経営3か年計画（2013年7月～2016年6月）」に掲げられた目標を達成すべく、2年度目に当たる今年度が極めて重要な位置づけとの認識にて諸施策を推進・実行しております。

中期経営3か年計画の中核をなすのは次世代を担うビジネススキーム確立とカイゼン（機能拡充・システム安定運用・コストパフォーマンス向上）の両輪であります。ビジネススキームの確立に関して、バスの革新的直売モデルであるバスIT化プロジェクトは稼働段階に入りつつあります。また、コンシューマ向けアプリケーション開発は当初予定より遅延しておりますが、今後のウェルネットのビジネスモデルには欠かせない機能となるとの確信の下、研究及び開発を進めております。

カイゼンについては、来春に予定しているデータセンター移転完了後は、運用の自動化、標準化を推進し、またシステム開発の内製化を推進することによるコストパフォーマンス向上を本格化し「利益貢献する札幌事業所」にむけて大きく舵を切って参ります。既存サービスの拡充については、送金サービスのバリエーションの拡充、マルチペイメントサービスに決済方法の追加を開発中であり、近くリリースを予定しております。

①マルチペイメントサービスにおきましては、台風が週末に重なるなど夏場の天候不順により、バス・航空など交通関係が影響を受けましたが、持続的なEC市場の拡大により既存契約事業者との取扱が増加したことに加え、新規事業者の開拓を積極的に進めました。ネットDE受取サービス、及び、コンビニ現金受取サービスの送金サービスにおきましても新規事業者の開拓を進めております。以上の結果、マルチペイメントサービスの売上高は1,926百万円（前年同期比16.2%増）、売上総利益は556百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

②オンラインビジネスサービスにおきましては、PINオンライン販売サービスの取扱は減少傾向が継続しております。以上の結果、オンラインビジネスサービスの売上高は105百万円（前年同期比23.5%減）、売上総利益は85百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

③電子認証サービスにつきましては、当社主力事業であるマルチペイメントサービスの周辺ビジネス拡充と拡販を目指して積極的に活動しております。以上の結果、電子認証サービスの売上高は14百万円（前年同期比11.1%減）、売上総利益は8百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

以上の結果、当社の当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高2,046百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益443百万円（前年同期比7.2%増）、経常利益448百万円（前年同期比7.0%増）、四半期純利益287百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期累計期間末における総資産は21,802百万円となりました。流動資産は20,076百万円であり主な内訳は現金及び預金14,424百万円、有価証券4,002百万円であります。現金及び預金には、回収代行業務に係る収納代行預り金が11,156百万円含まれておりますが、これは翌月の所定期日には事業者に送金されるものであり一時的に当社が保管するものであります。固定資産は1,726百万円であり、内訳は有形固定資産455百万円、無形固定資産492百万円、投資その他の資産778百万円であります。

一方、負債合計は13,777百万円となりました。主な内訳は収納代行預り金11,156百万円、営業未払金1,478百万円であります。

純資産合計は8,025百万円となりました。主な内訳は株主資本7,992百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は、概ね当社の予想範囲内にて推移しており、平成27年6月期通期業績予想につきまして、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を当第1四半期会計期間より適用しております。なお、当社が導入している「株式給付信託(J-ESOP)」は、当第1四半期会計期間の期首より前に締結された信託契約によるため、それに係る会計処理については従来採用していた方法を継続適用しております。そのため、当第1四半期財務諸表への影響はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,801,071	14,424,273
売掛金	443,736	493,782
営業未収入金	845,583	749,494
有価証券	4,002,615	4,002,152
商品	3,043	2,454
仕掛品	666	1,735
貯蔵品	2,300	2,271
その他	217,561	400,094
流動資産合計	19,316,579	20,076,259
固定資産		
有形固定資産	472,851	455,313
無形固定資産	484,366	492,240
投資その他の資産	1,086,314	778,786
固定資産合計	2,043,532	1,726,340
資産合計	21,360,112	21,802,599
負債の部		
流動負債		
買掛金	334,623	366,898
営業未払金	1,615,064	1,478,386
収納代行預り金	10,436,879	11,156,064
1年内返済予定の長期借入金	10,000	5,000
未払法人税等	309,560	149,816
賞与引当金	—	21,480
その他	299,431	436,404
流動負債合計	13,005,559	13,614,051
固定負債		
株式給付引当金	24,481	23,188
資産除去債務	6,647	6,671
長期未払金	119,007	119,007
その他	9,775	14,083
固定負債合計	159,910	162,950
負債合計	13,165,469	13,777,002

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	667,782	667,782
資本剰余金	3,509,216	3,509,216
利益剰余金	4,605,891	4,001,237
自己株式	△626,753	△185,973
株主資本合計	8,156,136	7,992,262
新株予約権	38,506	33,335
純資産合計	8,194,642	8,025,597
負債純資産合計	21,360,112	21,802,599

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,812,371	2,046,911
売上原価	1,163,233	1,396,668
売上総利益	649,138	650,243
販売費及び一般管理費	235,680	206,978
営業利益	413,458	443,264
営業外収益		
受取利息	3,575	3,794
未払配当金除斥益	1,392	835
その他	715	564
営業外収益合計	5,683	5,194
営業外費用		
支払利息	119	46
営業外費用合計	119	46
経常利益	419,021	448,412
税引前四半期純利益	419,021	448,412
法人税、住民税及び事業税	116,527	149,665
法人税等調整額	38,454	11,053
法人税等合計	154,981	160,718
四半期純利益	264,040	287,694

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。